

指導教員名	前川 明
-------	------

活動区分	地域活性化型	連携先	自治体・国

～ 加東市との社会共創プログラム(“観光”を通じた地域産業の活性化施策の検討) ～

活動の様子



フィールドワーク

東条湖キャンブリゾート化計画



提案内容

取り組む課題

加東市の観光資源を生かし観光を地域産業にするために、若者の視点を盛り込んで課題解決の提案をする企画であり、とりわけ加東市を訪れる観光客により長く滞在してもらうためのアイデアを、大学生の視点で提案することが取り組む課題です。

企画・活動概要

加東市の観光資源を生かし観光を地域産業にするために、若者の視点を盛り込んで課題解決の提案をする企画

本学(学生)の役割

加東市の観光資源を生かし観光を地域産業にするために、若者の視点を盛り込んで課題解決の提案をすることが、学生の役割です。



最終プレゼン

経緯・背景・目的

今回の企画は、加東市を訪れる観光客により長く滞在してもらうためのアイデアを、大学生の視点で提案する内容であり、それに対しての前川ゼミ(研究演習II 3年生ゼミ)の学生は、この企画に取り組むことで、チームワーク力、課題発見能力、プレゼンテーション能力といった社会人基礎力を向上させる点が主な目的になります。

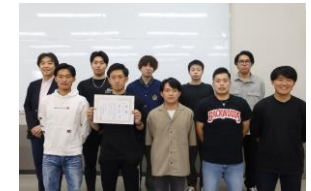


中間プレゼン

活動結果・成果・学生が成長した点・学生が身につけた能力

東条湖周辺を水上キャンプやアスレチック、グランピングなどの施設でキャンプ集積地にするという『東条湖キャンブリゾート化計画』を提案した結果、参加チーム中2番目の優秀賞を獲得することが出来た。

自分たちのアイデアが簡単に社会で通用するのではないと気づくことで、何度もゼミで集まって内容を修正し、最終発表に臨んだ。このことから、じっくり時間をかけて試行錯誤していく力が身についたと感じました。



ゼミ集合写真

指導教員および関係者の紹介

<指導教員>



人間社会学部
人間健康学科
准教授
前川 明(マエカワ アキラ)

<専門・担当科目等>
キャリア教育、キャリアデザイン、就職支援

<関係者・企業等>

加東市